

	すことが大切と考えている。
北海道	服用時間の注意
北海道	嘔気などの副作用。出血の時期。
北海道	第一回目と第2回目の内服時間を考慮して投与。何度も反復して投与できないこと。
北海道	sexの時間と第1回服用するまでの時間、そして2回目の服用する時間の徹底。服用分の出血の確認
北海道	嘔気とメンスの有無を後日チェック
北海道	効果について100%とは言い難いという
北海道	①妊娠している可能性もあるので、月経が遅くなったら必ず受診の事と指導 ②思心嘔吐の可能性を治す。
北海道	・必ずしも大丈夫とは限らないこと　・服用時の副作用　について説明している
北海道	100%でないことを説明
北海道	エコーで卵胞、子宮内膜チェック、○チェックし排卵日が近いか判定している為、同時に73シア等のSTD、○をすすめています。緊急ピル希望者は避妊知識は比較的良し、避妊指導はあまり○としない。
北海道	服用の仕方を間違えないこと。喫煙者には禁煙の指導。基礎体温をつけてもらうこと。STDの検査（→レイプがあるので）を含め事後のフォローアップをうけて
北海道	1.時に嘔吐する場合がある。連絡、受診を強くすすめる。　2.妊娠率（失敗率）は低いが必ず月経の初来を確認する。　3.緊急避妊ピルを使用後の避妊指導を行う。
北海道	成丈け早く来ること
青森県	緊急避妊ピルの処方だけで終わるのではなく、必ずピルの服用に行こうするように説得している。緊急避妊ピルの服用は本来のピル服用開始のいいきっかけになる。
青森県	①嘔気、嘔吐について。②生理がこなかったら来院すること等です。
青森県	嘔気、月経発来の確認
青森県	説明とメモを渡している
青森県	特になし
青森県	服用する時間と副作用について特に注意しています
青森県	2～3週間後の再来。
岩手県	性交後48時間以上経過している場合、妊娠率が高くなるということを説明
岩手県	いつもこうすれば避妊できると思わないでほしいこと。性病の予防にならないこと。
岩手県	1.副作用の説明。2.緊急避妊ピルが必要となった理由をきく。3.低用量ピルIUD薬の説明。

岩手県	・嘔気など、副作用の理解 ・いつでも、何回でも、気軽に、という考えかたをしないように
宮城県	服用方法、
宮城県	必ず消退出血があったかどうか確認するため来院させる。
宮城県	内服の方法をちゃんと説明する。避妊効果も説明する。
宮城県	空腹時の服用を避け、嘔吐しないよう指導。月経が遅れる場合は、必ず受診するよう指導。
宮城県	100%ではないこと。本来の適用ではないことの説明。
宮城県	副作用についての説明、100%避妊できないことの説明
宮城県	性交後の時間（72hr 以内か）と妊娠の可能性について
宮城県	月経周期、内科的疾患の有無。
宮城県	指示通り確実に服用すること
宮城県	悪心嘔吐で倒れた女性（フランス人）があったのでその点に留意している
宮城県	無月経時再診
宮城県	ピル po 後の出血時 USG を必ず受けるよう指導しています
宮城県	作用の仕組みの説明。コンドームの破損、脱落があればコンドームの正しい使い方を実際に指導する
秋田県	①72 時間用か②100%でない
秋田県	・性交があつてからの時間的な問題 ・嘔気など副作用を訴えやすいので○で内服しないように。
秋田県	ピル（低用量）よりも値段を高くしてピルの代わりにならなくても説明している
秋田県	月経登来をTELで確認
秋田県	今後の避妊について
秋田県	月経初来しなければ必ず来院をうながす。
山形県	①BBT をつけさせること ②3 週間後の受診を承諾した者にのみ処方、再来時のコストは無料
山形県	避妊効果が 100%ではない点を十分説明している。
山形県	100%成功率はないこと、次のチャンスはないこと、もう一度避妊の基礎知識を教えること。
山形県	月経があつたら必ず連絡すること。月経が 2 週間おくれたら来院すること。避妊目的として決して 100%ではないこと。
山形県	内服法、妊娠の可能性など
山形県	服用後の避妊と、21 日以上無月経の場合の来院。
福島県	緊急避妊ピルをくり返すことがないように定量量ピルを 9 連続服用をすすめる
福島県	100%避妊ができるわけではないこと。副作用、今後の避妊について。
福島県	ほとんどコンドームの破れとの事でした。

福島県	避妊は完全に成功するものではないと云う。
福島県	薬効の確率についての説明
福島県	1. 現在妊娠しているか？ 2. 下痢をしているか？ 3. STDにかかっているか？
福島県	排卵前の処方なのか、後の処方チェック
福島県	絶対的な方法はなく、妊娠の可能性もある旨説明している。
福島県	ピルを使用するようにすすめている
福島県	指示どおりに服用のこと
福島県	次回月経がいつくるか
茨城県	次の出血がいつくるか？避妊しないか？
茨城県	第2回服用が夜中になった場合、遅らせませんが、なるべく12時間後になるよう指導しています。
茨城県	服用法を厳重に守ると共に、嘔吐した場合の対処も教えている。
茨城県	1. 妊娠の可能性。2. 嘔気等出ること。
茨城県	嘔気
茨城県	3週過ぎても月経が来ない場合の来院指示
栃木県	必ずしも100%でないことを告げる。
栃木県	患者への説明。月経の有無（不正出血）にかかわらず、3週間後に妊娠反応の確認をする。
栃木県	消退出血時より、低用量ピルを内服するように指示。2週間しても消退出血()の時は、受診するように指示。
栃木県	服用してからの月経の有無。
栃木県	100%の効果はない事を話す。→Pillの服用をすすめる。
栃木県	1. 確実に服用を。2. 嘔気、嘔吐の有無。
栃木県	特になし
栃木県	嘔吐がありうる。但し、服用後4~5時間後の嘔とは心配ない（ピルは吸収されている）
群馬県	無月経が持続した時はすみやかに来院すること
群馬県	出血があることを説明する。
群馬県	服用後の嘔吐に関して
群馬県	服用注意事項、副作用の説明
群馬県	頼らないように
群馬県	服用方法と妊娠の万能性
群馬県	100%避妊できない。嘔吐してしまったら追加処方。緊急避妊があるからと避妊しないということ
群馬県	制吐剤併用（六君子〇）
群馬県	あくまでも緊急であってルーチンによいという事ではないことを説明します。（そうでないと毎回来てしまう）

群馬県	副作用説明、消退出血確認のための再来院指示、今後の避妊指導
群馬県	同意書の作成。服用結果を知らせるよう依頼しても殆んど連絡がない。
埼玉県	100%でないことを充分説明する
埼玉県	100%の確かさではないが、有効な方法である事を理解させる。
埼玉県	100%でないことを説明して次回月経が無い時は必ず来院する様に指示して ます。
埼玉県	緊急ピルは希望する人が殆ど時間外～深夜に突然電話がくることが多く上記 の値段を設定しているが、他院の分娩を扱っていない医院は、昼間だけの対 応なのでもっと安くなっているが、そのへんの時間外に扱うかで金額が違う ということを明記してほしいね。
埼玉県	基礎体温をつけさせて、消退出血、生理の有無を確認する。
埼玉県	100%でないことを十分に説明する。
埼玉県	BBT Record、 3~4w/@の妊@check、 それまでco:trs()、 避妊用教 材に目を通してもらう。
埼玉県	副作用(妊娠時)
埼玉県	服用後の出血についての注意。嘔気等の副作用。妊娠の可能性。
埼玉県	1. 避妊率 100%でない。2. 次回より低用量ピル使用をお話する(勧める)
埼玉県	説明、同意書を頂いています
埼玉県	服用後、次の生理までの対応。今後の避妊。
埼玉県	経過観察をする。
千葉県	妊娠の仕組みの説明と今回の妊娠の可能性の〇〇
千葉県	5~7日で出血がない時は来院。とても痛いときは来院
千葉県	この方法でも 100%ではない事を話しておくこと。
千葉県	①絶対的ではない②副作用
千葉県	避妊失敗についてよく説明しておきます。
千葉県	避妊効果の確認
千葉県	副作用(嘔気、嘔吐、他)
千葉県	必ず胎超音波を行う
千葉県	①排卵日を推定 ②100%の効果でない事をよく説明し、避妊の有無を早く確 認すること
千葉県	2度と繰り返さないこと。低量ピルの話し。コンドーム(性感染症予防のため) を必ず使うことを指導
東京都	・性交時間の確認 ・薬物アレルギーの服用時間及び回数の確認 ・消化器 症状 ・他剤の服薬等
東京都	リーフレットを渡している。ピルの服用をすすめる。
東京都	失敗の場合の対処法
東京都	妊娠が成立する事も知らせる。
東京都	副作用の発現

東京都	低用量ピルなどの避妊をすすめる
東京都	筋腫と卵巣のう腫のチェック、膣分泌物の多いときは検査（クラミジアなど）をすすめる
東京都	100%ではないことを強調しています。
東京都	避妊率は100%ではない。3週間後の再来を約束させ、履行させる。
東京都	リーフレットを使つての○
東京都	もちろん100%は避妊できないこと。なかにはリピーターがいてそのような場合はピルを服用するよう説明している。
東京都	よく説明している
東京都	72時間以内であること。2回目を飲み忘れないように。
東京都	ピル（低用量の服用をすすめる）、服用方法を詳細に。STDの説明・検査の必要性
東京都	必ずしも効果は100%でないことを○○○○する
東京都	次回の生理が確実にきたこと（いつもの量の生理かどうか）をチェックするように。場合によりBBT併用。市販の妊娠検査薬もすすめます。
東京都	この方法は絶対ではないといえること。理解させ、今後低用量ピルの処方すすめる。
東京都	特にない
東京都	失敗の可能性、服用方法及び次◎月経の有無
東京都	効果は100%ではないこと、何度も緊急避妊ピルを用いるよりは低用量ピルの方がメリットが大きいことなど説明している。
東京都	100%の成功率でないことを説明する。
東京都	その他のルーチンのOC服用をすすめている。
東京都	①服用後副作用（吐気腹痛）に対して患者に注意をしています。②妊娠には責任は取れない事を話しています。③性病と関係ない事も話しています。
東京都	100%効果でない。服用後3週間経っても月経が発来しない場合は再来のこと。
東京都	副作用について説明する。失敗したと思われるとき（月経がないとき）必ず受診するように
東京都	失敗して妊娠した場合、クレームがつくので、あくまでも応急処方である事を強調します。
東京都	エコーによる卵子腫瘍の有無。クスコ診による頸ガン除外
東京都	100%の避妊効果はないことを話す。牛乳で服用すること
東京都	①完全に避妊できるとはかぎらない。②1コンドームをつける練習をして下さい。
東京都	緊急避妊で完全な処置ではない。従って出血の有無、量にかかわらず。3週以後に尿検査
東京都	OCへの移行を勧める。

東京都	避妊効果は100%ではないため、今後の避妊には低用量ピルを使うよう指導。
東京都	薬は指示通り内服
東京都	あくまで緊急避妊と説明。副作用の説明。避妊率、吐気。
東京都	避妊効果は約75%です。もし月経が遅れたら、妊娠反応をするよう説明の徹底。
東京都	①100%の効果はない。②常用すると効果がなくなる。③時間を守って服用する
東京都	避妊効果は保証できない。
東京都	特にありません
東京都	服用後に、生理が発来すると思われる極がすぎても生理のみられないときは、来院する様言っている。(ただし、2回目の服用時間が就寝中にあたらないとき)
東京都	十分なインフォームドコンセント+その後の避妊指導
東京都	100%でないこと。副作用について。
東京都	・本当に緊急避妊の適応があるか(本当に排卵前であるか)、・半??であれば、膣洗浄もすすめる。・内服後の嘔吐(30分間)への注意説明(無効となる薬) ・嘔吐等の副作用説明。 ・妊娠していない場合の月経開始時期の説明及び再診指示、 ・妊娠継続例があること(100%でないこと)の説明。
東京都	未実施なのでわかりません。
東京都	北村先生の方針通り、用法口授、筆記等。
東京都	・予定生理が10日遅れる時には受診?? ・p1??服用者30分以内に嘔吐した場合、追加服用する事。
東京都	他の性交日と避妊。12時間後服用。
東京都	合併症の有無。及び、妊娠するような時期の性交かの検討。
東京都	処方後の避妊。出血。予定生理の有無の報告。
東京都	6錠のみ。8錠は与えない。(2錠は嘔吐時の予備)
東京都	禁煙
東京都	内服不可(嘔気・嘔吐)例の再処方
東京都	服用時間を守るように(特に12時間後に服用する分について)注意する。
東京都	100%避妊する為にはOCの継続を勧める。副作用の嘔気に対し、約2日間、制吐剤を希望者に予防投与する
東京都	悪心、嘔吐、出血
東京都	副作用
東京都	100%避妊出来ないということを説明している。
東京都	交渉後時間経過、排卵推定などの関連、出血の有無確認。
東京都	100%の避妊効果がないこと。嘔吐して効果が減弱すること。
東京都	先生から頂戴いたしました資料を手渡し十分に説明していますが、きちんと飲んでいるピルに比べ確率が下がること。きちんと飲むこと(飲み忘れ注意)

	飲んだらすぐ避妊できると錯覚している人が多いので出血してはじめて目的が達成されたかどうかわかるの3点をよく話しています。
東京都	2回目の服用の時間を忘れないように！！
東京都	・できるだけ〇、月経周期の日付診断を〇 ・嘔吐を防ぐために胃薬を同時に処方する
東京都	①次より避妊を確実にすること ②この薬は必ずしも100%でないので次の月経が来なければ来院のこと ③服用方法を十分に説明する
東京都	確実に服薬の量と時間を確実に守ること、妊娠する可能性もあることを充分教えておく
東京都	いろいろ副作用や妊娠可能性もあるということ
東京都	若者とのインフォームドコンセントを充分に行っています
東京都	内服時間の厳守
東京都	万一妊娠した場合、分娩を希望する人には処方しない。 ①2時間以内に嘔吐した時は飲みなおしによる〇 ②排卵との関係で出血する日に差があること ③出血の有無に関係なく3週間〇に来院すること ④効果は100%ではなく排卵日に近い程〇する頻度は高くなる ⑤子宮外妊娠となることがあり、常用してはならない ⑥避妊指導（ピルをすすめる） ⑦STDチェック ⑧万が一妊娠して時は
東京都	①妊娠の可能性についての説明 ②副作用についての説明
東京都	100%の効果ではないこと、これに日常的にたよらないこと、今回の失敗のみ有効であること等説明。コンドームの正しい使い方の説明、または低用量ピルをすすめる。
東京都	100%の避妊効果ではないこと。あくまで緊急避難なのでなるべくLDピルを常用するように。
東京都	あくまでも緊急であり、事前にあてにするものでないこと。嘔気嘔吐の頻度が高いか心配ない事。その後出血があってもなくてもよい事などを周知する。
東京都	排卵前か後か。
東京都	①75%の効果 ②あくまで緊急的処方である ③低用量ピルの服用のススメ
東京都	実施後の次回の生理が始まる予定までの避妊を特に患者に注意している。
東京都	性病の予防
東京都	この薬を内服したからといって100%の避妊効果はないので、予定の生理より2週間遅れた場合は受診する様お話ししています。
東京都	嘔気を伴う事。
東京都	緊急避妊を避妊法としてピルへと変更するための好機とする。
東京都	超音波eloで排卵を明らかに過ぎている場合、又はまだまだ卵胞成熟がない場合薬を処方すべきか迷うことがある。一応排卵日の推定をしてあげる。
東京都	特になし

東京都	嘔吐、妊娠の可能性
東京都	100%でないこと。服用後も中止して〇〇をみること。
東京都	12時間後の時刻を考え、第1回目の服用時刻を決定する。
東京都	①避妊効果は絶対的なものではないことを説明。特に月経（清道出血）が無い場合には必ず受診（2～3週間以内）するように指導。②BBT計測を指導
神奈川県	嘔吐など
神奈川県	月経発来時に電話するよう指導している。
神奈川県	絶対に有効でない事を説明する。
神奈川県	服用方法
神奈川県	月経がない場合は必ず来院して、妊娠チェックをすることを説明。
神奈川県	〇〇
神奈川県	その後の避妊の計画
神奈川県	妊娠継続の危険性も十分に説明。吐いたとき等は、再処方投与の旨を説明。
神奈川県	今後避妊の常套手段として用いないこと。服用2時間以内の嘔吐時連絡のこと。
神奈川県	再来してもらい妊娠の有無を確認すること。
神奈川県	飲み方、100%でない
神奈川県	C.M.にSpermaが確認された側にこのピルを処方したときの避妊〇を知りたいと思います。365日のピルが不要になるかもしれませんから。
神奈川県	妊娠し得る事の説明
神奈川県	この方法はあくまで緊急回避であり、100%避妊できるものではないことと、避妊するには低用量ピルなど正確な避妊を行う必要があること。
神奈川県	今後の確実な避妊法の指導
神奈川県	「緊急避妊ピル」を希望して来院する人が全くない。電話相談でも。
神奈川県	服用方法
神奈川県	避妊指導
神奈川県	①性交からの時間経過。②2回目の服用時間考えて1回目の服用時間を指導する。③避妊指導をする。
新潟県	性交後膀胱の指導とOCのすすめ。
新潟県	内服法の説明
新潟県	服用後21日を超えて出血がない場合は必ず受診の事
新潟県	今後についての避妊指導
長野県	効果が100%でない事を説明
長野県	100%の確実性は無いと説明。
長野県	悪心、嘔吐の事、生理発来しない場合再来の事。1
長野県	通常のチェック項目で問題なければ処方。
長野県	受診を機会に自分の体や性に対して興味を持ってもらい、コミュニケーションを取れるように努力している。



長野県	完全な方法でない旨、説明。
長野県	妊娠成立の可能性（指示通り内服しても100%避妊万能ではないので）
長野県	服用時期と嘔吐した場合の薬をどのように飲んでもらうか
長野県	12時間後
長野県	完全な避妊方法でないこと。のむとききもちわるいこと。
山梨県	1. 12時間の間隔の点、2. 嘔吐の可能性とその場合の対策
静岡県	妊娠阻止が完全でないこと。今後同様なことがありうるならばピルを服用するのが望ましいと説明
静岡県	結果を連絡する事（再診しなくてもよいから）
静岡県	内服法説明と出血につき説明。他特になし
静岡県	必ず説明書と共に説明する（貴クリニックから頂いたもの）。承諾書をもらう。
静岡県	避妊効果が100%ではない事を話す。
静岡県	1) 内服時の吐き気等の副作用の説明 2) 予定月経の来る頃までに月経が来ない時の説明
静岡県	確実なものではないこと。服用しても失敗した場合の処置、相談
静岡県	100%避妊率でないことを注意する
静岡県	生理が来なかったら必ず受診するようにすすめている。
静岡県	家族計画協会作成の患者配布リーフレットは大変重宝しています。
静岡県	1週間後に少量出血する可能性がある。2時間以内に嘔吐したら追加して服用させる。予定の月経がない時には来院させる。
静岡県	必ずBBTつけさせる。失敗することあり、必ず2~3週後再来を指示。ほとんどこない。
静岡県	確実な方法ではないので妊娠する可能性があることを理解してもらうようにしています。今後正しく避妊するように指導。
静岡県	1. 約束通りに内服する事(吐いた時の予備を1~2錠多めに手渡す)。2. 生理がきたらTELで連絡を入れてもらう。
静岡県	100%の避妊効果はないこと
静岡県	料金設定について
静岡県	前回会合の時20000と言う話しでしたが、実行できないでいます。
静岡県	100%の避妊法ではないこと
静岡県	低用量ピルの方が良いことを教えすすめている。
愛知県	100%ではないことをはっきり言い、Aにつづけばすぐ来院するように言う。
愛知県	100%の成功率がないことを徹底させる。
愛知県	避妊が絶対に可能ではない事
愛知県	妊娠の可能性あり、その際ドオルトンあまりよくない（胎児にとって）
愛知県	JFPAの説明資料にそって説明し同意書を書いてもらっている。
愛知県	100%生まないこと 100%うまく行くとは限らない 通常の避妊の代りに利

	用してはならない
愛知県	基礎体温表を持ってきた方は緊急ピルの処方の有無を〇〇表のとってない人には緊急ピル服用と同時に基礎体温表をつけ次の生理時よくみるように促しています
愛知県	副作用が強い。無効例のあること。
愛知県	多分避妊できるが、絶対避妊できるのではないことをよく話をする。
愛知県	副作用、出血量多いこと、嘔気、100%のeffectはない。
愛知県	この方法で絶対安全だと思わないこと。必ず2週間以内に来院のこと。
愛知県	月経周期、経膈超音波などをみて、処方不要と判断した場合は処方しない。
愛知県	緊急避妊説明書にそって説明し、嘔吐の時のみ再度服用するかを説明。避妊方法の再度説明。
愛知県	なるべく〇〇のピルなど緊急で無い手法を勧める。
愛知県	胃障害予防のため：〇何か食べたあと（食後）のむこと 〇医薬（セルベックス）を併用
愛知県	服薬後の出血の有無、無いときは産婦人科受診に下さいとお願いしております。
愛知県	不成功例もあることを説明する
愛知県	行っていない
愛知県	きちんとした説明（例えば100%成功するものではないこと等）。具体的な服薬方法の低用量ピル等、比較的確実な避妊方法を同時に紹介する。
愛知県	避妊効果が不確定であることの説明
愛知県	必ず生理後に来院していただき、妊娠が成立しなかったことを確認する約束をすること
愛知県	避妊できない事もあるため説明し、必ず避妊方法を考え今回かぎりとする事を話し説教してしまう。
愛知県	次回月経の状態を2週間毎に報告のため、来院を要請しています。が、なかなか来院しない。
愛知県	確実ではない、生理が2週間なければ来院すること
愛知県	次は低ピルをのもうネ。自分主体の避妊を。いつかママになるために自分を大切に（STDを含め）
岐阜県	絶対でない事をいう。
岐阜県	あくまでも応急手当
岐阜県	実際に緊急避妊ピルは効果不十分と思っているので100%でないことを強調する。
岐阜県	性交からピルを内服するまでの時間
岐阜県	100%避妊可能とはいえないことを伝える。
岐阜県	患者に100%の避妊でないことの説明。BBT記載させること。月経遅延の場合来院指示。

岐阜県	” 今日一夜切りである、若○避妊するならばピルその他の○を講じない” と
岐阜県	100%避妊できるわけではないので、生理が遅れるようなら必ず妊娠反応を調べるか来院すること。
三重県	予備の 2T ドホルトン処方。基礎体温指導、再来約束
三重県	低用量ピルをすすめたい。
三重県	まず、その知識を利用しようと思った店をほめる。次に今回だけですよ、次からは時期をもっと考えなさいと話す。
三重県	服用方法等をまとめたものを、前回のセミナーの@@からコピーした表2つとを渡しています。口頭でもそれらについて説明をしています。
三重県	100%でない事を必ず説明する
三重県	効果が100%でないことを説明
三重県	100%の避妊作用でないことを強調する
三重県	挙児可か否か
富山県	服用法を詳細に指導する
富山県	服用時間と嘔吐（その後の肝機能など）
石川県	絶対的完全なものではないと特に強調しています
石川県	①頻回（年に2～5回）になる例を予知しようと努める ②排卵日（推定日）を確かめる
石川県	結果を必ず報告させる
石川県	次の生理なければ1週間後来診のこと。
石川県	嘔吐した場合の注意等の説明。
石川県	喫煙、他の内服薬の有無など、100%確実ではないということ
石川県	嘔気が約半数の方にみられることを、特に注意しています。
福井県	同一人への再処方がみられるため安易な考えを持たないように説明。
福井県	特にありません
福井県	避妊の可能性が0でないこと
福井県	この方法が完全ではない事を理解してもらって対処している。
滋賀県	リピーターが何人が訪院するので、あくまで「緊急避妊」であり、事前の適切な避妊法を実行するように説諭する。
滋賀県	胃腸障害の可能性について説明
滋賀県	性被害・失敗に応じたメンタル面と避妊知識へのフォローを留意しております。
京都府	効果は100%ではないため日常より contraception に対して知識を得ておくこと
京都府	嘔吐（悪心） 処方した患者が、実際どの位の頻度で嘔吐（悪心）しているのか不明であり、興味深い問題であります。
京都府	月経の来る時にくるように。飲めなかったときの対応。
京都府	次回生理までの避妊

京都府	絶対に完全でない事。月経に(正確には通常の月経と言えるが)なる日程は、早くなる事が多いが、遅れる場合もある。
京都府	必ずしも100%の効果を期待するなという事を説明している。
京都府	服用量、日数、
京都府	消腿出血の有無。以後の適切な避妊指導。
京都府	・必ずペアが受診すること ・避妊指導をペアで受けさせる
奈良県	妊娠する可能性があることを、少し強めにいっている。
奈良県	・避妊率が75%位であることをご本人に伝えておく。 ・胃薬(@膜保護剤 etc)を同時処方する。
奈良県	飲む時間をしっかり考える。
奈良県	嘔気等の副作用の予防
奈良県	①妊娠防止が100%でない ②1ヶ月後に再診 ③副作用及び服用後2時間以内に吐いてしまった場合の説明
大阪府	特になし
大阪府	○気の強さ。避妊の確率が普通のピルより低い
大阪府	成功率 etc 本人に理解させること
大阪府	月経周期、STDについて
大阪府	不正出血 ○気による薬剤
大阪府	すでに妊娠していないかどうかの確認
大阪府	妊娠の可能性があるので無月経の時には必ず再診に来るように
大阪府	十分な説明
大阪府	2W 以内に出血がなければ必ず来院
大阪府	①排卵○○のチェック(○○○検査で) ②妊娠可能性の説明
大阪府	のみ方の確認と、しっかりのんでも妊娠の可能性はあるのだという事の承諾
大阪府	なるべく低用量ピルを日常に使う様に説明している。
大阪府	妊娠する可能性はあること
大阪府	必ず避妊できるとは保証し難いから、○○の生理が2週間おくれたら来院すること、来院出来ないときは市販の妊娠判断を行うこと。
大阪府	絶対に避妊出来るとは限らないと説明をする。
大阪府	処方後、月経が遅刻したときには来院のこと、と指導。
大阪府	避妊失敗の理由、内診、洗滌、緊急ピルの服用法、完全ではないこと。月経初来ないときの受診指導、私の作っているSTD及び避妊のパンフにより指導。
大阪府	100%避妊でないこと、内服後の性交には効果がないこと、常用する方法でなくあくまでも緊急非難であることなどを伝えること。
大阪府	妊娠の可能性の説明
大阪府	予定月経が起こらない場合には、妊娠の可能性もある為必ず来院する様に説明しております。
大阪府	100%でない事、出血量少なければ来院の事、今後の避妊の事

大阪府	次回生理が変わることありと
大阪府	これはあくまで緊急避妊のためのもので、一度成功したからといってふだんの避妊に常用するものではないことをよく説明する。そのときにコンドームの正しい使い方や低用量ピルについて説明する。
大阪府	〇〇は、通常のピルを使用してくださいと説明しています
大阪府	①必ず超音波すること(riskの評@)。a 排卵直前か、b 排卵直後か、あるいはc 時期がぜんぜんずれているの3つの group にわけて、それぞれ対処法を別々に考える。そうすると確実 100% 妊娠回避、必ず達成できる。現実的、この方法で最近 5 年間 1 例も二妊娠した経験がありません。(運がいいかもしれませんか?)
大阪府	服用時嘔吐してしまう事があり、処方是一次 6 錠にしています。
大阪府	ピル処方時の経膈超音波による卵胞径測定。消退性出血時の内@肥厚状態。同意書。妊娠の可能性について。
大阪府	次回は緊急避妊ピルを使用せずにするよう、ピルの服用をすすめている。
大阪府	避妊に失敗したばあいには、薬の副作用があることについて。
大阪府	s. s の可能性
大阪府	その後の出血の状況、妊娠の有無の確認
大阪府	先生の所の様式で必ず指導員(看護師に説明同意をいただく
大阪府	失敗例がある事
大阪府	パーフェクトでない事を必ず伝える
大阪府	出血しない場合に妊娠のチェックをすること。
大阪府	・成功率が 100% でないことを説明する　・もし出血なければ必ず診察に行くことを指示する
大阪府	ピル服用忘れのため高額はとれない
大阪府	説明上の同意書をとっています。
大阪府	服用時間
大阪府	来院指示するも来て頂けないこと多し、BBT などを理解できるまで話しつけるよういう。Meuo 発来せば OK。
大阪府	あくまでも緊急的なもので繰り返し行わないように注意している
大阪府	妊娠継続の可能性と、もし妊娠しているときの処置をどう考えているか
大阪府	特になし
兵庫県	必ずしも性交しない場合もある。
兵庫県	効果が充分でないこともあるという説明。
兵庫県	つわり症状でることあり。余分に渡していること。2 週間以内に出血なければ治療を受けること。
兵庫県	妊娠する可能性がありうることを伝えています。
兵庫県	内服の徹底
兵庫県	服用しても妊娠することがあること。

兵庫県	してない。
兵庫県	服用時間の厳守
兵庫県	100%とは云えない。不正出血
兵庫県	避妊法としては完全なものではないと説明をしている。
兵庫県	成功率 80%であること、副作用の説明に十分時間をかけること。
兵庫県	今後確実な避妊を行う事、月経があれば必ず知らせて下さい。
兵庫県	小説明書を渡している。
兵庫県	①12時間ごとに正確に内服指示 ②出血（消退出血）のあと2～3日目で自己妊娠反応をしてもらい精神的な安心感をもたせる様に指示
兵庫県	緊急避妊ピルを服用しても妊娠可能性はある
兵庫県	経腔 ECHO にて排卵の有無を確認し、排卵日であれば妊娠の可能性あることを説明する
兵庫県	できる限り早く内服すること。内服が間に合わない場合、〇する事もありうると説明している。
兵庫県	完全でないこと又今後の避妊法について説明
兵庫県	今後妊娠を希望しないならば低用量ピルの服用を進めている。
兵庫県	効果が 100%でないため無月経時は来院すること
兵庫県	吐いてしまった場合には持ってる分を更に追加して飲ませる。
兵庫県	安易に処方しないようにしています。よく話し充分理解してくれたと感じあくまで緊急回避目的で処方することを理科できる人に処方します。
兵庫県	副作用と頻用するものではなくあくまでも緊急であるための理解
兵庫県	嘔吐などによる服用困難の場合について連絡しています
兵庫県	100%避妊できるものではない。
兵庫県	処方後避妊に
和歌山県	必ずしも成功しない。
和歌山県	STD に注意するよう指示
和歌山県	そちらの HP をプリントアウトして内服に関する注意として渡しています。
和歌山県	妊娠の可能性についての説明
和歌山県	服用方法、時間に対する注意。妊娠の可能性について。次回からの避妊方法について。
和歌山県	低用量ピルにつなげたいと思っています
鳥取県	経膈超音波による排卵日の推定。患者への説明。
鳥取県	避妊効果は低いと説明している
鳥取県	緊急避妊ピルの効果は完全なものではなく、あくまでも”緊急〇”であること。副作用（胃腸症状）等を話します。
鳥取県	嘔気、嘔吐がつよいと説明、妊娠することあり、70～80%生理がくる等
島根県	特にない
島根県	失敗例もピルに較べて高いことを説明する。

島根県	避妊が100%できるわけではない。中絶薬ではない。
岡山県	胃腸症状はホルモン剤だからおこる可能性は大きいこと。症状ひどければ来院のこと点滴治療した症例あり(19歳以下の者)
岡山県	(1)服用時間 (2)子宮内膜の超音波像
岡山県	指示通り服用すること。生理予定日を過ぎても月経がなければ念のため来院すること。
岡山県	3%くらい妊娠します。緊急ピルが飲めるなら、普通のピルも飲めるはずです。もし妊娠しなかったら、ピルで避妊しましょうと指導する。
岡山県	内服量が多量になるため消化器系の副作用が生い易いこと、そのために嘔吐、下剤すると避妊効果が期待し難いことを詳しく説明します
岡山県	疑問、不安があればいつでも聞きに来るように伝えている。
岡山県	97%は避妊出来るが、3%は妊娠する事。○次回の月経からピルを内服する事。
岡山県	嘔気、嘔吐が強い場合があるので鎮吐剤を併用しています。
岡山県	避妊効果が完全でないことと日常的な避妊を徹底することを患者に話しています。
岡山県	妊娠する可能性があること。不正出血のあることがある。
広島県	12時間毎の内服を必ず。その毎のBBTをつけさせる。
広島県	常時この方法があると思わないこと
広島県	嘔気嘔吐へ対すること
広島県	妊娠する可能性もあることを説明する。
広島県	2錠同時内服で嘔吐する人が時々ある。消化剤併用もアドバイスする。
広島県	特になし
広島県	必ず○にて月経周期のどの辺りになるのか確認します。全く妊娠の可能性がない時にはそのことを話し、処方なしです。今後の避妊の説明をします。
広島県	経膈USGで診る。CM検査も併せ、排卵が近いようであれば処方(プラノパール)する。保険でしている。
広島県	「あくまでも応急処置であり、今日のみしかしようしませんよ。」ということ伝え、続けての避妊の相談に再来させるようにする。
広島県	たばこを吸う人にたばこをやめさせる
広島県	緊急避妊ピルが絶対的なものではないこと、失敗することがあることを本人に伝えている。
広島県	前申の件数の中には約半数がレイプで、警察がつれて来たとき。ことらがお勧めする場合はあり、そのときは無料でしています。
山口県	避妊率が100%でないこと
山口県	不確実であることの説明
山口県	①申告した性交時間が正確か。 ②12時間ごとに忘れずに服用するか。
山口県	効果が100%ではないことの念を押している。

山口県	1. 妊娠防止率が必ずしも 100%ではないこと。→正常月経が発来したら確認報告（電話でも）を。 2. 妊娠成立した場合、妊娠・出産にすすむ選択肢も支障ないこと。 3. STD に関する疑いあれば、保険診察へ切替え。治療する。
山口県	100%でないこと、安易に考えないこと、ヒニンの知識を十分もつこと
徳島県	貴院より預かった資料に基づく十分な IC を行っている
徳島県	100%の効果ではないこと。
徳島県	避妊に不確実性について説明
徳島県	出血があっても次回の月経までは要注意
香川県	当然、100%妊娠を防止するとはかぎらない点を強調している。および服用方法を確実に守る様に説明している。服用後の〇〇出血、次日月経の〇〇時期について説明
香川県	妊娠する可能性
香川県	常に〇〇性出血があるとはかぎらない事。あくまでも緊急下のもので今回限りとする事。100%の避妊効果は期待できないこと。を説明
香川県	嘔気を伴うことがあることを説明。次の月経が遅れたら必ず妊娠チェックをするよう説明。もし妊娠しても、継続可能なことを説明。
香川県	たいていの場合、悪心が起こることが多いのでプリ〇〇N錠を同時に処方しています
愛媛県	これをメインにしない様に嚴重に注意する。
愛媛県	100%確実でない
愛媛県	1)効果は 100%ではない 2)副作用について
愛媛県	必ず服用すること
愛媛県	①排卵日と性交日 ②副作用
愛媛県	性交時点での TEL あれば膣洗を指導。即ドオルトン服用をすすめる。
高知県	医学の指導。先生の指導、重宝しております。有難う御座います。
高知県	100%ではないことの強調、嘔吐したときの補完。
高知県	100%ではないこと。
高知県	なるべく 1 回限りとし、低用量ピルをすすめている。
福岡県	日常の避妊法指導
福岡県	100%の避妊率ではないことを説明す。常用しないこと。
福岡県	SEX した時間、来院した時間、その後の出血、その後の無月経
福岡県	妊娠しても胎児への影響はない旨話す。
福岡県	100%でないことを理解させる。Ectopy の可能性もやや高くなること。
福岡県	副作用
福岡県	今のところなし
福岡県	処方していないのでわかりません。緊急避妊ピルについては私は否定的な考えをもっているのです。
福岡県	避妊効果が 100%ではないことを説明。性交渉のタイミングが排卵から著し



	く外れている場合、妊娠の可能性低いことも説明
福岡県	終経と Sex 失敗の日とのかねあい
福岡県	不慮の事態に行える唯一の方法であるが、あくまでも已むを得ずの方法であり、日頃からピル内服するなどできちんと避妊を行うように指導している。
福岡県	有効率が100%でないこと。他の避妊教育を必ず説明。
福岡県	投与後、月経があるのか否か。嘔吐等の副作用。
福岡県	副作用の説明〇〇。これはあくまでの緊急回避であり次回よりちゃんと避妊法を考えるよう説明。避妊法の説明。
福岡県	一応、排卵日（妊娠の可能性のある日）かどうかの確認
福岡県	次回生理までは外の方法で避妊する。21日たっても生理がない時は必ず来院の事
福岡県	その後のセックスは避妊するように。
福岡県	〇この内服することはよくないので、なるべく今回だけにするように
福岡県	まずはエコーで排卵期であるかどうかの確認を等、妊娠する可能性についてよく検討をし無意味な投薬は避ける。
福岡県	副作用の説明、避妊効果は100%でないこと
福岡県	乳癌、子宮癌で無事を確認する為に検査、生化学の検査。特にピルをのんで異常などないか問診など。
福岡県	以後の避妊に対する注意。くり返し緊急避妊を避けるよう基礎体温の指導等。
福岡県	半年に1回問診、乳房検診、血液検査、体重、血圧測定 来院の際は問診してチェックする
福岡県	服用2時間以内に嘔吐した場合は再服用させる。服用の適否を必ず診察する。
福岡県	説明、服用方法、効果、副作用
佐賀県	失敗のある可能性を強調しています。
佐賀県	必ず成功するとはいえないプラノバル・ドオルトンは嘔気、嘔吐があり、不正性器出血があれば連絡すること
長崎県	説明に対する理解度、無月経が持続する際の再診、〇〇の可能性について
長崎県	服用時間を守ること
長崎県	料金は21tabのピルと同料金にしている。不成功例もありうるので、次回月経までfollowするように指導している。単にくすりだけを渡すようなことはしない。
長崎県	間違いなく服用すること。服用後の月経の有無。下腹痛等異症状の有無。
長崎県	妊娠は続くかもわかりませんとの説明。
長崎県	もし次回の月経が無いようだったら診察に来るように指導
長崎県	嘔吐時の飲み直し。
熊本県	副作用
熊本県	副作用の説明 同意書を書いてもらう

熊本県	消化器症状について十分に説明する。
熊本県	妊娠の可能性について説明。
熊本県	100%ではないことを伝え、必ず月経発来を確認する。次の避妊をどうするか考えるように伝える。
熊本県	100%避妊できるわけではないと説明
熊本県	10代にむしろ使用〇が、未だ知識が行き渡っていない様で今後啓発したい
熊本県	副作用、妊娠の可能性について
熊本県	BBT 指導、妊娠した場合の問題
熊本県	服用しても完全ではない
大分県	ピルを服用しても 100%避妊出来ないことを十分理解させる
大分県	1) 説明と同意、2) 同意書の受取り保存
大分県	消退出血の有無の確認と 100%妊娠を回避できる訳ではない説明。
大分県	通常ピルを経口している場合に比べ、妊娠する確率が高いことを告げ、生理が遅れたら必ず妊娠検査をするように説明している。
大分県	・妊娠例のあることの説明→確認、1ヶ月分。 ・本来の妊娠とは決してならない事の説明。 ・他の人にこの方法を教える。
大分県	処方時既に妊娠していないかの確認、服用法の徹底、6T 以上は処方しない。
大分県	効果は 100%ではないこと。嘔吐したらさらに 2錠飲むよう説明。
大分県	不用意な性交、妊娠を避けること、STD の注意
大分県	・嘔気、嘔吐の頻度が高いので服用できたのかを連絡していただく ・〇出血がきたら連絡していただく 20回以上たっても月経がないときは来院を指示する
宮崎県	充分な説明と失敗する可能性のあること。
宮崎県	嘔吐、排卵時期の推定、検診も行うこと（内診を行ってから処方する）
宮崎県	きちんと服用すること
宮崎県	飲み方
宮崎県	100%の避妊効果はありません。月経が来なかったら妊娠のチェックを！！副作用があったら教えて下さい。
宮崎県	絶対ではないことを告げている。
宮崎県	・副作用
鹿児島県	乳癌、肝機能について留意している。
鹿児島県	1. 生理がない場合に必ず来院するように指示。2. 帯下等の増量があれば来院するように指示。
鹿児島県	指示どおり服用するかどうか
鹿児島県	sex life（生殖行為としての sex と愛情表現の sex）を正しい避妊法で区別するように指導しています。
鹿児島県	この方法が 100%の避妊法ではないこと。STD の予防のことを含め、次回はきちんとコンドームを装着するように話している。

鹿児島県	トラブルのないようにする。
沖縄県	次回からちゃんと避妊するように注意している
沖縄県	pt に、この方法は確実ではなく、妊娠例もあると説明をしている。（今年の妊娠率は、緊急避妊ピルをくり返し用いた症例でした。）

以上の結果から得られるキーワードは、避妊（138件）、服用（86件）、ピル（65件）、飲み方（2件）、のみ方（1件）、副作用（48件）、妊娠（85件）、出血（44件）、月経（56件）

### Ⅲ. 人工妊娠中絶実施件数の減少に寄与すると考えられる事象

人工妊娠中絶実施件数が減少する背景を明らかにすることは決して容易なことではないが、研究者として以下の点に注目した。

1. 人工妊娠中絶実施報告に信憑性があるか
2. 性交経験率が減少していないか
3. 出生数（出生率）が増加していないか
4. 避妊実行率が高まっていないか
5. 避妊法選択に変化がないか
6. 「健やか親子21」国民運動など広報啓発の成果の現れとはいえないか
7. 思春期保健指導者の役割はどうか
8. その他

以下、詳述したい。

#### 1. 人工妊娠中絶実施報告に信憑性があるか

母体保護法第25条には、医師からの届出について次のように規定している。

「医師又は指定医師は、第3条第1項又は第14条第1項の規定によって、不妊手術又は人工妊娠中絶を行った場合は、

さらに、届出を怠った場合の罰則規定

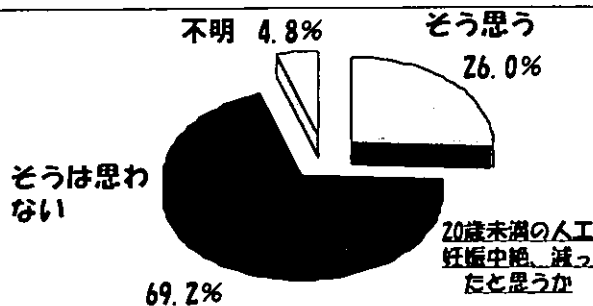
もあり、「第25条の規定に違反して、届出をせず又は虚偽の届出をした者は、これを10万円以下の罰金に処する。」（母体保護法第32条）とある。

人工妊娠中絶データの信憑性がしばしば

その月中の手術の結果を取りまとめて翌日10日までに、理由を記して、都道府県知事に届出なければならない。」

この際の届出の内容については、（1）手術を受けた者の番号、（2）年齢、（3）居住地、（4）妊娠週数、（5）手術実施日、（6）該当条文（理由）、（7）手術を受けた理由（記載）、（8）社会保険適用の有無、（9）生活保護法による医療扶助適用の有無、の9項目であり、人工妊娠中絶を受けた女性の名前や詳細な住所を求めているために、人を特定することはできない。したがって、患者のプライバシー保護のために届出をためらう理由はない。

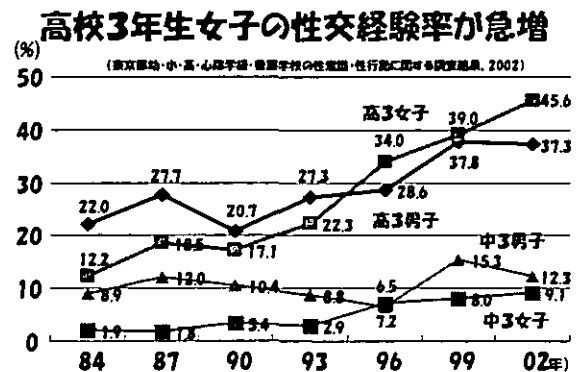
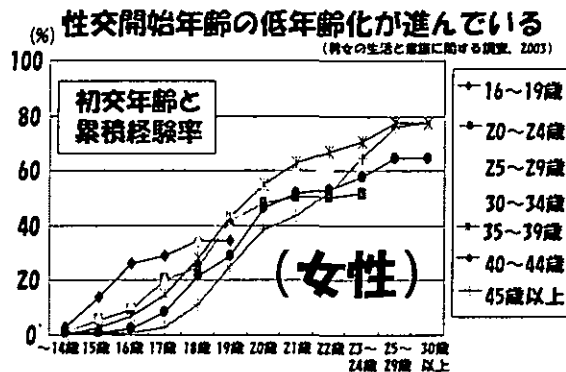
#### 現場の医師には20歳未満の中絶が減ったとの実感はない



話題になるが、以上のような法的規定を考慮したとき、罰則を承知で報告を怠ることは難しい。今回、20歳未満の人工妊娠中絶実施率が前年0.2ポイント減少したことを受けた産婦人科医への調査では26.0%が「減

った」と回答しているに過ぎない。一方、「そうは思わない」は 69.2%と過半数にも上り、現場の医師は 20 歳未満の中絶実施率が減ったという印象ないようである。

本研究班が行った「男女の生活と意識に関する調査」結果がある<sup>2)</sup>。前者は、協力を得られた東京都内の高校生を対象とした実施したもの、後者は、層化 2 段無作為抽出法によって抽出された全国 3000 人を対象とした調査という違いはあるが、おしなべて若い世代の性交経験率が全国的に見て急



### 2. 性交経験率が減少していないか

2001 年、2002 年周辺における 15 歳から 19 歳の性交経験率に関する資料は、東京都性教育研究グループが実施した調査<sup>1)</sup>と、

増しているというデータは見あたらない。とりわけ、諸外国と比較すると、その差はますます顕著である。

### 20～24歳の女性の以下の年齢での性交経験率

(The Alan Guttmacher Institute: Teenage Sexual and Reproductive Behavior in Developed Countries, 2001 日本は「男女の生活と意識に関する調査」2003)

	以下の年齢での累積性交経験率	
	15歳	18歳
スウェーデン (1996)	12.2%	65.2%
フランス (1992.94)	7.4%	50.1%
カナダ (1996)	9.1%	53.4%
英国 (1990-1991)	4.1%	63.8%
米国 (1995)	14.1%	63.1%
日本 (2002)	9.8%	43.1%

### 3. 出生数 (出生率) が増加していないか

2001 年と 2002 年の 20 歳未満の出生率と中絶率 (2002 年度) についてみたものが、

下表である。出生率の増加が中絶率の減少を招いている可能性は高い。

年	20 歳未満の中絶率	出生 (人口千対)	妊娠率 (人口千対)	全妊娠中の出生割合 (%)